

令和4年度 学校評価に係る学校関係者評価

学校名	北海道函館工業高等学校 全日制
〔学校関係者評価：学校評議員〕	

学校教育目標

校訓「自主創造」のもと、豊かな人間性を培うとともに、工業に関する基礎・基本を習得させ、社会の変化に対応できる実践的な力を育成する。

1 重点目標

- (1) 自己実現に切磋琢磨できる人間の育成
- (2) 母校に誇りを持ち、社会に活躍できる人間の育成

2 経営方針

- (1) 全教職員の共通理解と経営参画を基に、学校教育目標の具現化に向けて一貫性のある調和のとれた教育活動を展開する。
- (2) 指導目標を明確にし、指導内容、指導方法の研究を進め、一人ひとりの生徒の個性や能力・適性を重んじ、自己教育力の育成に努める。
- (3) 生徒理解を深め、生徒との心の触れ合いを基盤として、望ましい生活習慣の定着を図り、やる気を喚起する指導の充実に努める。
- (4) 生活・健康や安全に関わる指導・管理を充実し、学校全体としての危機管理能力を高め、教育環境の整備に努める。
- (5) 家庭・地域社会との連携を図り、地域に開かれた学校として教育活動を活性化し、その成果についての説明責任を果たすよう努める。
- (6) 日常の実践活動を基盤とした効果的な研修活動の推進に努め、教職員の資質向上を図り、研修成果の実践により教育活動の更なる充実に努める。

1 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野・領域	評価項目	達成状況	取組の適切さ	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
学校経営	①魅力ある学校づくりがなされていると思いますか。	B	B		B	B
	(1) 学校教育目標 ②学校教育目標を理解し、その具現化を意識して、教育活動に当たっていますか。	B	B		B	B
	(2) 保護者及び地域との連携 ③日常の教育活動や生徒の様子について、保護者・企業・地域に情報発信をしていますか。	B	B		B	B
	④保護者・企業・地域からの意見や相談に対し、誠意を持って対応していますか。	B	B		B	B
	⑤PTA・同窓会との連携・協働が積極的に行われ、教育活動の支援に繋がっていますか。	B	B		B	B
	(3) 学校管理 ⑥施設・設備等の維持管理や更新などが適切に行われていますか。	B	B	・古くなった実習機器の更新を継続して要望する。	B	B
	⑦校舎、グラウンド、実験・実習の施設・設備について、安全が確保されていますか。	B	B	・日常点検を確実に行う	B	B
	⑧教職員の職場環境の改善やメンタルヘルスの維持、働き方改革の取組（業務の効率化・組織体制の見直し・部活動休養日・学校閉庁日の設定等）が推進されていますか。	B	C	・特定の職員に業務が集中しないよう、分掌業務等を適宜見直す。 ・働き方改革への意識改革を行う。 ・校内組織の見直しを行う。	B	B
	⑨危機管理体制は適切であり、全教職員の協働の下、推進されていますか。	B	B	・危機管理マニュアルの定期的見直しを行う。	B	B
	⑩「新しい生活様式」に沿った教育活動がされていますか。	B	B	・校内消毒の徹底、感染防止教育の徹底を継続して行う。	B	B
学校	(1) 学習指導 ⑪基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るとともに、学習習慣の確立に努めていますか。	B	B		B	B
	⑫生徒の実態や学科の特色を活かした教育課程の実施と改善に努めていますか。	B	B	・新学習指導要領の理念を実現すべく教育課程の編成を行った。	B	B
	⑬主体的・対話的で深い学びの視点による指導方法の改善や、学習評価の充実、シラバスの活用などによって、学習効果を高めていますか。	B	B	・授業改善・評価改善を継続的に行う。	B	B
	(2) 生徒指導 ⑭学校祭や体育大会などの行事によって、協調性や豊かな人間性などを育んでいますか。	B	B	・新しい学校の生活様式にならった学校行事形態を模索・実施する。	B	B
	⑮生活指導を通して、ルールを守る態度やモラルの育成に努めていますか。	B	B		B	B

(3) 進路指導 ⑯教職員の共通理解の下、3年間を見通した組織的・計画的な指導を行い、生徒の進路実現に繋げていますか。 ⑰生徒や保護者に対して、十分に進路情報が提供されていますか。 ⑱多様な生徒に対して、企業や関係機関との連携を図りながら、進路指導が行われていますか。	B	B		B	B
(4) いじめの対応 ⑲いじめの未然防止、発生時の対応、心のケアなどの措置は適切に行われていますか。	B	B	・今年度いじめの認知件数は2（解消済）引き続きいじめの未然防止・積極認知を組織的に行う。	B	B
(5) 健康安全指導 ⑳生徒の抱える悩みの早期発見と早期対応、及び解決に努めていますか。 ㉑防災、防犯、交通安全、健康管理に係る指導は適切に行われていますか。	B	B	・悩みを抱える生徒は増加している。不登校等の未然防止のため、PT制度を活用する等、教員の生徒理解力を向上させる。またそのための研修を充実させる。	B	B
(6) 研修について ㉒積極的に研修会などに参加して、自らの資質能力の向上に努めていますか。 ㉓校内研修が積極的に行われていますか。	B	B	・特に次年度から始まる1人1端末（GIGAスクール構想）に対応できるよう、引き続き職員研修を充実させる。	B	B
(7) その他 ㉔校務分掌等の校内人事は適切であり、全教職員の協働体制のもと、学校運営が推進されているか。 ㉕PTA会計、学年会計、生徒会会計など学校予算は適正に執行されていますか。	C	C	・間口減に伴う職員数減によって、校内体制の見直しが迫られている。校内組織のスリム化により、機能的な校務運営を目指す。	B	B

※別紙学校評価に係るアンケート（教職員）で、2.4以下の項目について、達成状況を「C」としております。

2 自己評価における特記事項（総合的な改善方針）

- ・直ぐには無理でしょうが、特に部活動の指導において働き方改革が必要です。
- ・コロナ禍でも生徒との対応を中心とした学校運営は評価されていると思います。
- ・保護者との接点強化や働き方改革が途上である点は、次年度の課題だと思います。

3 学校関係者評価における特記事項

- ・今後もICT等への技術的対応やSDGsやLGBTなどの価値観の変化や多様性への対応を迫られます。
- ・学校運営の体制も従来の延長線では無理があるように思えます、まずはマンパワーの充実が必要だと思います。
- ・教職員と保護者の意見が違いすぎて驚きました。
- ・先生たちは毎日忙しく大変だと思いますが、生徒のコミュニケーションが取れるようにしてほしいと思います。
- ・保護者への配慮も是非・・・と思います。頑張ってください。
- ・働き方改革ついでですが、函工にあった独自の取組を推進してほしいと思います。難しい課題だと思いますが、生徒のためになり、先生方の職場環境の改善となる様、推進してください。

<学校評価に係る学校関係者評価書の記入について>

- 1 「1自己評価結果に対する学校関係者評価」については、以下のように評価してください。
 (1) A：充分である B：概ね十分である C：不十分である D：改善を要する
 (2) 「自己評価の適切さ」の欄には、「達成状況」「取組の適切さ」の評価について、評価を記入してください。
 (3) 「改善策の適切さ」の欄には、「改善の方策」に対する評価を記入してください。
 (4) 各分野・領域についてのご意見のあります場合は、「評価者の意見等」の欄に記入してください。
- 2 「3学校関係者評価における特記事項」は、評価結果や改善の方策についてのご意見を記入してください。